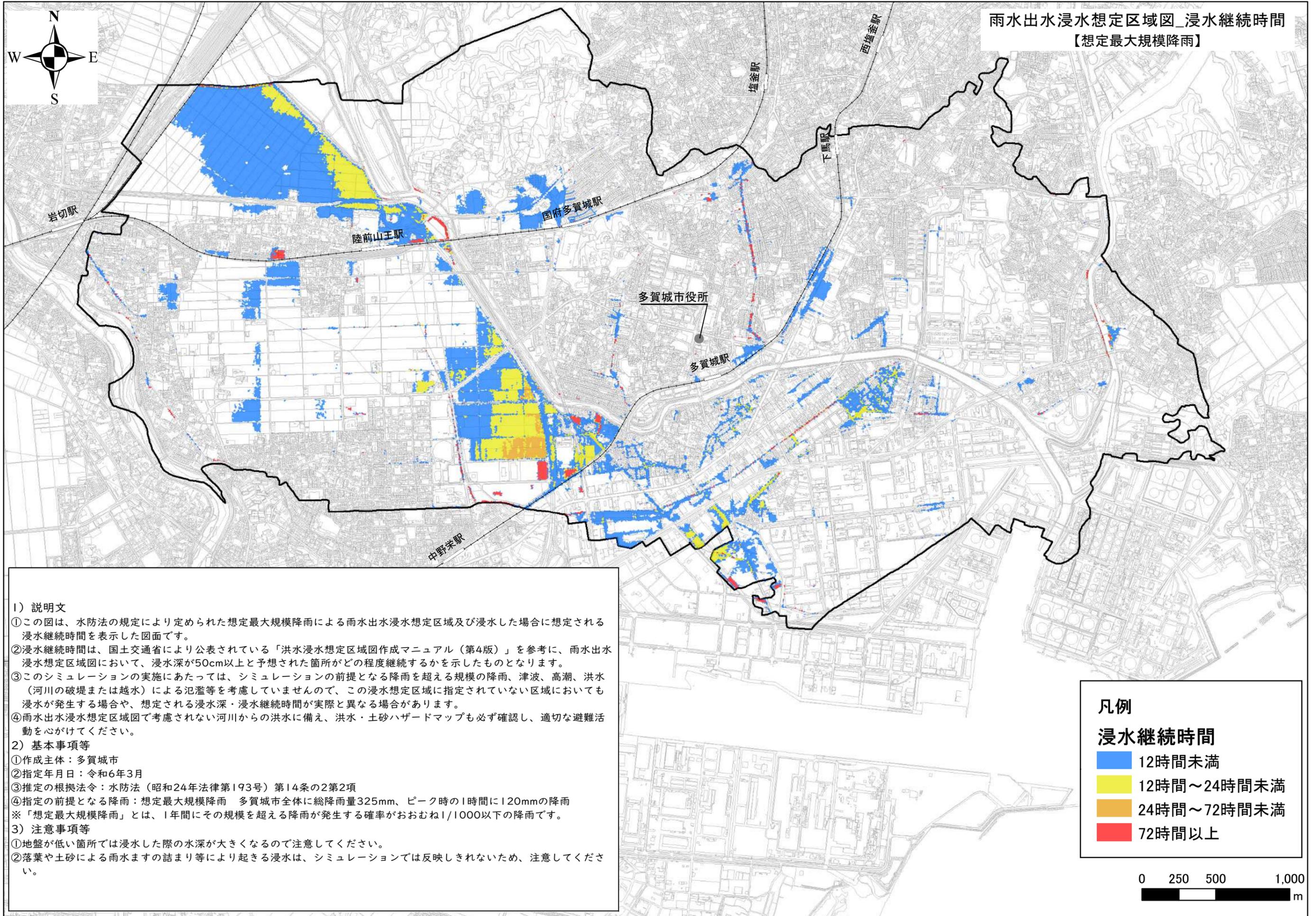


雨水出水浸水想定区域図_浸水継続時間
【想定最大規模降雨】



1) 説明文

- ①この図は、水防法の規定により定められた想定最大規模降雨による雨水出水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される浸水継続時間を表示した図面です。
- ②浸水継続時間は、国土交通省により公表されている「洪水浸水想定区域図作成マニュアル（第4版）」を参考に、雨水出水浸水想定区域図において、浸水深が50cm以上と予想された箇所がどの程度継続するかを示したものとなります。
- ③このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、津波、高潮、洪水（河川の破堤または越水）による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される浸水深・浸水継続時間が実際と異なる場合があります。
- ④雨水出水浸水想定区域図で考慮されない河川からの洪水に備え、洪水・土砂ハザードマップも必ず確認し、適切な避難活動を心がけてください。

2) 基本事項等

- ①作成主体：多賀城市
- ②指定年月日：令和6年3月
- ③推定の根拠法令：水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項
- ④指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨 多賀城市全体に総降雨量325mm、ピーク時の1時間に120mmの降雨
※「想定最大規模降雨」とは、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率がおおむね1/1000以下の降雨です。

3) 注意事項等

- ①地盤が低い箇所では浸水した際の水深が大きくなるので注意してください。
- ②落葉や土砂による雨水ますの詰まり等により起きる浸水は、シミュレーションでは反映しきれないため、注意してください。

凡例

浸水継続時間

- 12時間未満
- 12時間～24時間未満
- 24時間～72時間未満
- 72時間以上